

# インパクト志向金融宣言

Japan Impact-driven Financing Initiative

プレスリリース

2023年1月13日

報道関係者各位

インパクト志向金融宣言  
事務局：一般財団法人社会変革推進財団

インパクト志向金融宣言 1年間で署名が倍増 43機関へ  
宣言の下でインパクト投融資残高 3兆8,500億円  
インパクト志向金融経営の加速、7つの分科会発足

2021年11月、21の金融機関による署名で発足したインパクト志向金融宣言（事務局：一般財団法人社会変革推進財団、以下「SIIF」）は、発足から一年間の活動及び進捗を取りまとめた「インパクト志向金融宣言プログレスレポート2022」（以下、「プログレスレポート」）を本日発行しました。

インパクト志向金融宣言は、金融機関の個別のインパクトファイナンスの質と量を拡大しようとする取り組みと、インパクト志向の金融を金融機関の業務全体に浸透させる経営としての取り組みを目指すものです。本プログレスレポートでは、署名機関が行うインパクト投融資を、「意図」「戦略」はあるが「測定」を実施していない場合（縦軸0）、「意図」「戦略」を持ち、アウトカムを測定している場合（縦軸1）、測定に加えてインパクト創出にかかる「マネジメント」を実施している場合（縦軸2）の3つに分類し、後者2つ（縦軸1+2）をインパクト投融資と位置づけ算出した結果、署名機関38社（6社非公開、1社非掲載機関あり）による2022年9月末時点のインパクト投資残高総額合計が3兆8,500億円になりました。

合計：3,850,027百万円

環境： 1,948,138百万円

社会： 409,671百万円

環境&社会： 1,492,218百万円


2測定に加えてインパクト創出にかかる「マネジメント」を実施している	111,471百万円	68,243百万円	730,198百万円	909,912百万円
1「意図」「戦略」を持ち、アウトカムを測定している	1,836,667百万円	341,428百万円	762,020百万円	2,940,115百万円
0「意図」「戦略」はあるが「測定」を実施していない	428,595百万円	832,639百万円	499,816百万円	1,761,050百万円
	環境	社会	環境&社会	合計
1+2 合計	1,948,138百万円	409,671百万円	1,492,218百万円	3,850,027百万円
0+1+2 合計	2,376,733百万円	1,242,310百万円	1,992,034百万円	5,611,077百万円

# インパクト志向金融宣言

Japan Impact-driven Financing Initiative

また、本インパクト志向金融宣言の原則であるインパクト志向金融経営（インパクト志向の金融を金融機関の業務全体に浸透させる経営の取り組み）においては、運営委員を務める三井住友トラスト・ホールディングス株式会社フェロー役員金井司氏、りそなアセットマネジメント株式会社執行役員松原稔氏、アドバイザーの高崎経済大学学長水口剛氏、事務局 SIIF エグゼクティブ・オフィサー安間匡明、同インパクト・オフィサー小笠原由佳による座談記事「インパクト志向の金融が社会を変える」を掲載するほか、16の金融機関が個社のインパクト志向金融経営の取り組みを紹介しています。

さらに、発足から半年の2022年6月に立ち上げた7つの分科会「定義・算入基準」「インパクト測定・マネジメント(IMM)」「ソーシャル指標」「アセットオーナー・アセットマネジメント」「地域金融」「ベンチャーキャピタル」「海外連携」の進捗を掲載しています。

	<p>インパクト志向金融宣言プログレスレポート 2022</p> <p>発行日：2023年1月13日</p> <p>発行元：一般財団法人社会変革推進財団</p> <p>&lt;目次&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 発行にあたって</li><li>- インパクト志向金融宣言について</li><li>- 特集 インパクト志向の金融が社会を変える</li><li>- インパクト志向金融経営とは</li><li>- インパクト志向金融宣言の2つの原則</li><li>- インパクトファイナンスの定義 / 残高</li><li>- 分科会活動報告</li><li>- 署名機関紹介</li><li>- 編集後記・事務局紹介</li></ul> <p><a href="https://www.impact-driven-finance-initiative.com/wp-content/uploads/2023/01/Progress-Report-2022.pdf">https://www.impact-driven-finance-initiative.com/wp-content/uploads/2023/01/Progress-Report-2022.pdf</a></p>
--	--

<本レポート掲載署名機関一覧>\*2022年10月時点署名機関（五十音順）

アセットマネジメント One 株式会社/ANRI 株式会社/株式会社ウイズ・パートナーズ/株式会社環境エネルギー投資/株式会社かんぼ  
生命保険/株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ/京都信用金庫/クラウドクレジット株式会社/GLIN Impact Capital/グローバ  
ル・ブレイン株式会社/グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社/JP インベストメント株式会社/株式会社静岡銀行/株式会  
社新生銀行（新生銀行グループ）/株式会社 ZUU/スパークル株式会社/住友生命保険相互会社/第一勧業信用組合/第一生命保険株式  
会社/但馬信用金庫/株式会社 taliki/ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社/株式会社 DG インキュベーション/株式会社ドリー  
ムインキュベータ/日本ベンチャーキャピタル株式会社/日本 PMI パートナーズ株式会社/Beyond Next Ventures 株式会社/株式会社  
ファストトラックイニシアティブ/フューチャーベンチャーキャピタル株式会社/プラスソーシャルインベストメント株式会社 /株式  
会社みずほ銀行/三井住友トラスト・ホールディングス株式会社/株式会社三菱 UFJ 銀行/三菱 UFJ 信託銀行株式会社/リアルテック  
ホールディングス株式会社/株式会社りそなホールディングス/立命館ソーシャルインパクトファンド投資事業有限責任組合/ミュー  
ジックセキュリティーズ株式会社

「インパクト志向金融宣言」ホームページ： <https://www.impact-driven-finance-initiative.com/>

【お問い合わせ先】 [社会変革推進財団](https://www.impact-driven-finance-initiative.com/) 広報担当 山本 yamamoto.shiho@siif.or.jp / 070 7514 7634